

日商1級
全経上級

第173回(2026年6月)日商簿記検定合格目標
第221回(2026年2月)全経簿記検定上級合格目標

直前対策

Web通信

映像通学

資料通信
(全国統一公開模擬試験のみ)

日商1級&全経上級

W合格狙いが目標への最短距離!

日商1級&全経上級W受験をオススメする理由!

①日商1級合格を目標とする方

日商1級と全経上級は同じ論点が違う角度で問われますので、全経上級のトレーニングを通じて、論点のより深い理解を得ることができます。この勉強が日商1級の合格可能性を飛躍的に高めます!

②税理士受験資格取得を目標にする方

全経上級は年2回実施。日商1級と合わせると税理士受験資格の取得機会が“4回”となります。さらに、全経上級のトレーニングを通じて、論点のより深い理解を得ることができますので、合格後、新たな目標となる税理士試験簿記論、財務諸表論の合格可能性を飛躍的に高めます!

■日商1級受験後に全経上級を狙う!



日商1級と全経上級の学習範囲はほぼ同じだから、少しの対策で全経上級が狙えます!

■日商1級に再チャレンジ!



全経上級の学習・受験経験が日商1級合格のための大きなアドバンテージに!

全経簿記上級

全経簿記上級直前対策パック

1級学習経験者対象 (全13回)

開講案内

Web通信 11/26(水)より発送開始

映像通学 11/26(水)より視聴開始

受講料(消費税10%込) ※入学金免除

39,000円~

詳細・お申込みは資格の大原ホームページにて!

日商簿記

1級直前対策パック

1級学習経験者対象 (全30回)

開講案内

Web通信 1/28(水)より発送開始

映像通学 1/28(水)より視聴開始

Webライブ・教室通学 2/14(土)より開講

受講料(消費税10%込) ※入学金免除

81,100円~

詳細・お申込みは資格の大原ホームページにて!

日商簿記第 171 回 (2025 年 11 月検定)

1 級解答速報

模範解答および採点基準は、学校法人大原学園が独自の見解で作成しており、試験機関による本試験の結果等について保証するものではありません。また、予告なしに内容を変更する場合があります。

模範解答等の著作権は学校法人大原学園に帰属します。

1 級：商業簿記

問 1

(単位：千円)

借方科目	借方金額	貸方科目	貸方金額
資 本 金	500,000	繰延税金資産	6,000
利 益 剰 余 金	486,000	関係会社株式	770,000
土 地	20,000	非支配株主持分	304,200
の れ ん	74,200		③

※別解：仕訳の貸方科目の 1 行目 → 繰延税金負債

問 2

連結貸借対照表

(単位：千円)

	X4 年度	X5 年度
売 掛 金	① 665,000	720,000
棚 卸 資 産	① 485,000	① 499,000
そ の 他 の 流 動 資 産	1,164,000	1,083,700
貸 倒 引 当 金	① △13,300	① △14,400
土 地	① 1,320,000	1,320,000
の れ ん	① 66,780	59,360
そ の 他 有 価 証 券	250,000	243,000
繰 延 税 金 資 産	① 43,290	① 45,860
そ の 他 の 固 定 資 産	2,300,000	2,620,000
資 産 合 計	6,280,770	6,576,520
買 掛 金	685,000	① 690,000
そ の 他 の 流 動 負 債	353,000	394,400
固 定 負 債	2,100,000	2,100,000
資 本 金	1,500,000	① 1,500,000
資 本 剰 余 金	500,000	① 515,540
利 益 剰 余 金	① 797,570	① 873,080
その他の包括利益累計額	① 32,900	① 24,430
非 支 配 株 主 持 分	① 312,300	① 479,070
負 債 ・ 純 資 産 合 計	6,280,770	6,576,520

※別解：資本剰余金 → 522,200、利益剰余金 → 866,420

問 3

(単位：千円)

①	②	③	④
① 28,000	① 7,420	① 7,800	① △4,900

①×22 箇所、③×1 箇所 計 25 点

無断転用・転載を禁じます。

1 級：会 計 学

第 1 問

(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)	(オ)
① 事前交付	① 原価回収基準	① 修正再表示	① 一時差異	① 為替換算調整勘定

第 2 問

キャッシュ・フロー計算書		
自 20X5 年 4 月 1 日 至 20X6 年 3 月 31 日		(単位：千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー		
営 業 収 入	(①	5,825,960)
商品の仕入れによる支出	(①	△3,396,920)
人 件 費 の 支 出	(①	△408,100)
そ の 他 の 営 業 支 出	(	△820,400)
小 計	(	1,200,540)
利 息 の 支 払 額	(①	△13,730)
法 人 税 等 の 支 払 額	(①	△466,500)
営業活動によるキャッシュ・フロー	(	720,310)
II 投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	(①	△450,000)
有形固定資産の売却による収入	(①	40,000)
投資活動によるキャッシュ・フロー	(	△410,000)
III 財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	(①	364,500)
短期借入金の返済による支出	(①	△450,000)
社債の償還による支出	(①	△194,000)
株式発行による収入	(	600,000)
配 当 金 の 支 払 額	(①	△230,000)
財務活動によるキャッシュ・フロー	(	90,500)
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	(①	1,100)
V 現金及び現金同等物の増減額	(	401,910)
VI 現金及び現金同等物の期首残高	(	451,880)
VII 現金及び現金同等物の期末残高	(	853,790)

第 3 問

問 1	20X1 年度	② 303,750 千円	20X2 年度	② 277,500 千円
問 2	20X1 年度	② 240,000 千円	20X2 年度	② 270,000 千円

①×17 箇所、②×4 箇所 計 25 点

無断転用・転載を禁じます。

1 級：工業簿記

問 1 第 1 診療部門 **② 2,800** 円／時間 第 2 診療部門 **② 1,900** 円／時間

問 2

	借 方 科 目	金 額	貸 方 科 目	金 額	
①	第 1 診療部門費	4,080,000	A 補助部門費	4,080,000	②
②	B 補助部門費	250,000	配 賦 差 異	250,000	②
③	配 賦 差 異	130,000	第 2 診療部門費	130,000	②

問 3

①	①	1,600	⑤	②	80,000
②	①	9,000	⑥	①	2,400
③	①	720,000	⑦	②	400
④	②	100			

予算部門別配賦表 (単位：円)

問 4

	第 1 診療部門	第 2 診療部門	A 補助部門	B 補助部門
部門費	9,000,000	5,300,000	7,200,000	4,800,000
A 補助部門費	4,200,000	3,000,000	900,000	② 900,000
B 補助部門費	3,600,000	② 1,200,000	900,000	300,000
	—	—	(9,000,000)	(6,000,000)
診療部門費	①16,800,000	9,500,000	0	0

①×5 箇所、②×10 箇所 計 25 点

1 級：原価計算

問題 1 ③×1 箇所、②×2 箇所 計 7 点

問 1	18, 500, 000 円	②
問 2	5, 601, 000 円 (新設備を導入すべき 新設備を導入すべきではない) どちらかを○で囲むこと	③
問 3	ウ	②

問題 2 ③×1 箇所、②×2 箇所 計 7 点

問 1	△14, 000, 000 円	②
問 2	14, 000, 000 円	②
問 3	35, 644, 000 円	③

問題 3 ②×4 箇所 計 8 点

問 1	5. 24 %	②
問 2	△20, 000, 000 円	②
問 3	20, 000, 000 円	②
問 4	50, 526, 000 円	②

問題 4 ③×1 箇所 3 点

_____ Y ③